

## 1月3日：ベトナム株は年初に上昇

ベトナム株は2023年初めの取引で上昇した。大型株がストップ高まで上昇し、投資家は見通しに楽観的になっていた。

ホーチミン取引所のVN指数は36.81ポイント（3.66%）高の1,043.9ポイントで取引を終えた。2022年の最終日はわずかに下落し1,007.09ポイントで取引を終えていた。

昨日の上昇で直近の下落をすべて埋めたことになった。

ハノイ取引所のHNX指数は7.25ポイント（3.53%）高の212.56ポイントで取引を終えた。

多くの銘柄が上昇した。両市場合わせて435銘柄が上昇し、104銘柄が下落した。

流動性は前日に比べて改善した。売買代金は9.2兆ドンで前日比で25%増加した。出来高は5.5億株だった。

VN30指数は42.06ポイント（4.18%）高の1,047.25ポイントで取引を終えた。

VN30指数採用銘柄の中では、4銘柄がストップ高まで上昇した。

投資家の楽観的な見通しが増え、上昇の要因となり、多くのセクターが上昇した。

銀行、不動産、製造業が相場を牽引した。BIDV（BID）は6.74%高となった。

財務副大臣のNguyen Duc Chi氏は大発会にて、ベトナム株は反発し、質・サイズともに発展するだろうと述べた。

2022年は相場が大きく上下したが、多くの企業が増益を記録し、新たな国内外の投資家が参入した。安定的に、安全に取引が行われたと強調した。

また、副大臣は、規模の面で株式市場を継続的に発展させるために、証券法、関連法、および関連文書を修正するための体制、メカニズム、および政策を完成させることに業界が焦点を当てることを提案した。

さらに、市場は、市場に参加する組織の質、財務能力、および競争を改善する必要がある。市場の管理と監督における情報技術システムの革新、および開発に集中する必要があると述べた。

外国人投資家は買い越しだった。ホーチミン市場では 2,411 億ドン、ハノイ市場では 159 億ドンを買い越した。

---

#### ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。